

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年 5月 24日

兵庫県知事 殿

提出者

住所 兵庫県姫路市豊沢町135番地

氏名 大和リース株式会社姫路支店  
支店長 桂 史郎

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 079-287-3801

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大和リース株式会社姫路支店 管轄区域内事業所
--------	------------------------

事業場の所在地	姫路支店区域内
---------	---------

計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
------	--------------------

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	0641 建築工事業（木造工事業を除く）
--------	----------------------

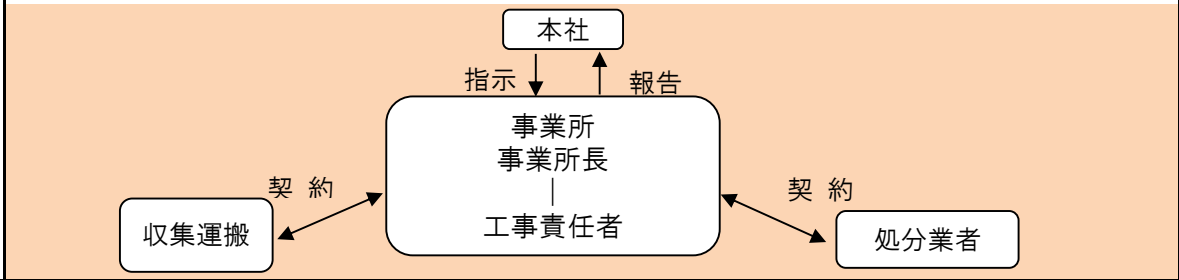
②事業の規模	2,642百万円（2022年3月期）
--------	--------------------

③従業員数	24名（令和4年4月時点 姫路支店のみ）
-------	----------------------

④産業廃棄物の一連の処理の工程	砕石→再生砕石→リサイクル製品
-----------------	-----------------

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	一覧表参照
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) リサイクル処分等実施しました。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	一覧表参照
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続きリサイクル処分を予定しております。 リサイクル率95%達成。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合管理物、コンクリートガラ、アスファルトガラなどの分別・プレカットの実施。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(これまでに実施した取組) 処理の追跡、産廃契約書の確認を行いました。		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	一覽表参照	
	全処理委託量		t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
(今後実施する予定の取組) 処理の追跡、産廃契約書の確認を引き続き行います。			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

実績：前年度（令和3年度）実績量

目標：今年度（令和4年度）目標量

単位：トン／年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項										
	排出量 (前年度実績値)		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 (前年度実績値)		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 (前年度実績値)		自ら中間処理により 減量する産業廃棄物 の量 (前年度実績値)		自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行う産 業廃棄物の量 (前年度実績値)		全処理委託量 (前年度実績値)		優良認定処理業者 への 処理委託量 (前年度実績値)		再生利用業者への 処理委託量 (前年度実績値)		認定熱回収業者へ の 処理委託量 (前年度実績値)		認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量 (前年度実績値)		
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
0200 汚泥	50.36	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.36	50	16	10	34.36	30	—	—	—	—
0608 廃プラスチック	104.965	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	104.965	100	24.85	20	28.595	20	—	—	—	—
0701 紙くず	20.46	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20.46	20	16.56	10	3.9	0	—	—	—	—
0801 木くず	243.505	200	—	—	—	—	—	—	—	—	—	243.505	200	56.71	50	63.8	60	—	—	—	—
0901 繊維くず	60.12	60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60.12	60	0.12	0	60	50	—	—	—	—
1201 金属くず	20.24	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20.24	20	12.09	10	5.989	5	—	—	—	—
1301 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	3695.611	400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3695.611	400	219.62	200	2468.995	700	—	—	—	—
1500がれき類	2295.46	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2295.46	100	41.48	40	188.98	100	—	—	—	—
2440 がれき類(石綿含有産業廃棄物)	11.82	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.82	10	0	0	0	0	—	—	—	—
2010 建築系混合廃棄物(安定型のみ)(以下、含まれる産業	7.8	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.8	5	0	0	0	0	—	—	—	—
2020 建設系混合廃棄物(管理型含む)(以下、含まれる産業	3.51	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.51	3	1.82	0	1.82	0	—	—	—	—
合計	6513.851	968	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6513.851	968	389.25	340	2856.439	965	0	0	0	0